

児童手当に係る監護相当・生計費の負担についての確認書

(第3子以降加算算定児童に係る申立)

記入例

菰野町長

令和 年 月 日

【申立人】(児童手当の請求者・受給者)

住所 菰野町 大字菰野1111番地1 ■■アパート101号室

ふりがな ○○ ○○
氏名 ○○ ○○

生年月日 (昭和)平成 YY年 MM月 DD日

電話番号 090-0000-0000

認定請求書(または額改定請求書)と同一の受給者の氏名を記入してください。

私は、以下に記載する者(注1)について、監護に相当する日常生活上の世話及び必要な保護をし、かつ、その生計費を負担していること(注2)(以下「監護相当・生計費の負担」という。)を下記のとおり申し立てます。記載内容について下記のとおり相違ありません。申立が真正であることが認められない場合、上記請求者・受給者と住民票が同一である場合はチェックを入れてください。また、状況に変更が生じたときは随時変更の申立をいたします。

注1 18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者
注2 当該者があなたの収入等によって生活することができない場合

認定請求書(または額改定請求書)に記入した大学生年代(18歳~22歳年度末まで)の方について記入してください。

上記請求者・受給者と住民票が同一である場合はチェックを入れてください。住民票が異なる場合は、住民票上の住所を正確に記入してください。

ある者
を維持することができない場合
記

1	ふりがな氏名 ○○ ○○		生年月日		住所(住民票上のもの)		
	○○ ◇◇		平成 YY年 MM月 DD日		<input checked="" type="checkbox"/> 児童手当の請求者・受給者と同じ		
2	個人番号	続柄	職業等(いずれかに○)	通学先(学生の場合のみ)	卒業予定時期(学生の場合のみ)	申立人による監護相当の状況(いずれかに○)	申立人による生計費の負担の状況(該当するものすべてに○)
	1 2 3 4 1 2 3 4 1 2 3 4	子	○学生・無職・その他 <small>※「学生」はアルバイト等をしている学生も含む</small>	※※大学	令和 9年 3月	1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他()	1.生活費(食費、家賃等) 2.学費 3.その他()
3	ふりがな氏名		生年月日		住所(住民票上のもの)		
			平成 年 月 日		<input type="checkbox"/> 児童手当の請求者 【※注意】大学生年代の子が独立して生計を営んでいる場合は第3子以降加算の対象外となります。		
3	個人番号	続柄	職業等(いずれかに○)	通学先(学生の場合のみ)	卒業予定時期(学生の場合のみ)	申立人による監護相当の状況(いずれかに○)	申立人による生計費の負担の状況(該当するものすべてに○)
			○学生・無職・その他 <small>※「学生」はアルバイト等をしている学生も含む</small>		令和 年 月	1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他()	1.生活費(食費、家賃等) 2.学費 3.その他()